

# ひょうご講座

2014年  
9月開講

2014年度 募集要項

# ひょうご講座2014とは

## 目 的

- ・ 県民の皆様に、専門的な大学教養レベルの生涯学習を提供するために、兵庫県内の大学や研究機関等と連携して、兵庫ゆかりの講師陣等による独自の講座を開講します。

## 科 目 数

- ・ 6科目(曜日の選択により、1人3科目まで受講できます。)
- ・ 各科目とも、週1回、同一曜日に10回連続の講義

## 開 催 時 期

- ・ 平成26年9月上旬～12月上旬

## 時 間

- ・ 火、木、金 18:30～20:00(90分間)

## 場 所

- ・ 兵庫県民会館(神戸市中央区下山手通4-16-3)
- ・ 地下鉄「県庁前」駅下車すぐ

## 定 員

- ・ 約40名(各科目)
- ※先着順に受付、定員になり次第、締め切ります。

## 受 講 料

- ・ 15,000円(1科目)

多彩なジャンルから6科目を提供します！

火曜コース	【経 済】	EUの発展と危機、日本は何を学べるか
	【生命化学】	健康サイエンス
木曜コース	【心 理】	心理療法を通じて見える人の心の不思議さ・奥深さ
	【考 古】	考古学最新研究から“ひょうご”を考える
金曜コース	【国際理解】	チャイナドリームと日中関係の行方
	【緑 環 境】	多面的な視座から見る緑化の可能性

## EUの発展と危機、日本は何を学べるか

火曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 2 EUとは何か	吉井昌彦 神戸大学経済学研究科教授
2	9/ 9 EU統合史	中屋宏隆 愛知県立大学外国語学部准教授
3	9/16 日・EU関係史	吉井昌彦 神戸大学経済学研究科教授
4	9/30 EU統合の経済的深化とユーロ危機	久保広正 摂南大学経済学部教授
5	10/ 7 日・EU経済連携協定の行方と日本経済への影響	久保広正 摂南大学経済学部教授
6	10/14 EUの対外政策	安井宏樹 神戸大学法学研究科教授
7	10/21 EU統合における文化摩擦と共生	坂井一成 神戸大学国際文化学研究科教授
8	10/28 EU統合と福祉国家改革	近藤正基 神戸大学国際文化学研究科准教授
9	11/ 4 EU統合の法的深化	井上典之 神戸大学理事(副学長)・法学研究科教授
10	11/11 EUの東方拡大とロシア	吉井昌彦 神戸大学経済学研究科教授

内容紹介 コーディネーター 吉井昌彦 神戸大学経済学研究科教授

欧州連合(EU)は、関税同盟から共通市場、共通通貨ユーロの発行へ(深化)、加盟国は28カ国へ(拡大)大きな発展を遂げてきた。しかし、ユーロ危機により深化の脆弱性が明らかとなり、民族主義の台頭、ウクライナ危機により拡大も行方が懸念される。とは言い、EUは5億人の人口を抱える巨大な超国家組織であることに代わりはなく、例えば経済連携協定(EPA)により日・EU市場が一層統合されるかどうかは今後の日本経済の発展を左右する大きな課題です。このシリーズでは、EUがどのように形成されてきたかを概観した後、EUが抱える政治・経済・文化等の問題を理解した上で、日本はEUとどのように付き合っていけば良いかを考えます。

## 健康サイエンス

火曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 2 ナノメートルの生体分子の世界	杉本直己 甲南大学先端生命工学研究所所長
2	9/ 9 癌を早く見つけるにはどうすればよいの?	竹中繁織 九州工業大学大学院工学研究科教授
3	9/16 お口でわかる未来の健康	竹中繁織 九州工業大学大学院工学研究科教授
4	10/ 7 微生物の作る免疫活性物質と免疫バランス	深瀬浩一 大阪大学大学院理学研究科教授
5	10/14 化学の目から見た発がん和制がん	深瀬浩一 大阪大学大学院理学研究科教授
6	10/28 体に役立つアミノ酸・ペプチド	二木史朗 京都大学化学研究所教授
7	11/11 薬を患部に運ぶには?	二木史朗 京都大学化学研究所教授
8	11/18 植物に含まれる天然物と薬	上田実 東北大学大学院理学研究科教授
9	11/25 生物現象と天然物	上田実 東北大学大学院理学研究科教授
10	12/ 2 遺伝子診断と未来生活	杉本直己 甲南大学先端生命工学研究所所長

内容紹介 コーディネーター 杉本直己 甲南大学先端生命工学研究所所長

「生命とは何だろうか」「バイオの話はおもしろそうだなあ」「細胞とか遺伝子とかをもっと知りたい」「化学で生命現象がわかるのだろうか」「何か自分の仕事にも役立ちそうだ」「でも、今からバイオや化学を勉強するのは大変だなあ」などとお考えのあなた。初歩的なことから最先端まで、私たちの健康や病気を、化学分子のサイズや挙動で理解してみませんか。「易しく、楽しく、短期間で、基礎から最先端の生命化学が学べますよ」というのが、この講座の特長です。生命分子(DNAやタンパク質)の基本的な構造や物性・機能から最先端のお話(遺伝子診断やiPS細胞)や未来生活への応用・展望まで、大学初年度レベルの生命化学を十二分に満喫できる10回の講座です。

## 心理療法を通じて見える人の心の不思議さ・奥深さ

木曜コース	テーマ	担当教員
① 9/ 4	講義全体のオリエンテーション、心理療法について	伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究所 准教授(カウンセリングオフィス神戸同人社)
② 9/11	心理療法を通じて見える乳幼児期の「こころ」	石川敬子 臨床心理士(カウンセリングオフィス神戸同人社)
③ 9/18	乳幼児期のテーマと問題行動	石川敬子 臨床心理士(カウンセリングオフィス神戸同人社)
④ 9/25	心理療法を通じて見える 児童・思春期の子ども「こころ」	伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究所 准教授(カウンセリングオフィス神戸同人社)
⑤ 10/ 2	心理療法を通じて見える思春期・青年期の「こころ」	伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究所 准教授(カウンセリングオフィス神戸同人社)
⑥ 10/ 9	心理療法を通じて見える成人期の「こころ」(1)	川部哲也 大阪府立大学人間社会学部准教授 (カウンセリングオフィス神戸同人社)
⑦ 10/16	心理療法を通じて見える成人期の「こころ」(2)	川部哲也 大阪府立大学人間社会学部准教授 (カウンセリングオフィス神戸同人社)
⑧ 10/23	心理療法を通じて見える中年期の「こころ」	宮本茂子 臨床心理士(カウンセリングオフィス神戸同人社代表)
⑨ 10/30	心理療法を通じて見える老年期の「こころ」	宮本茂子 臨床心理士(カウンセリングオフィス神戸同人社代表)
⑩ 11/ 6	講義全体のまとめ・振り返り。講義全体の感想に 関してグループディスカッション。質疑応答。	伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究所 准教授(カウンセリングオフィス神戸同人社)

内容紹介 コーディネーター 伊藤俊樹 神戸大学大学院人間発達環境学研究所准教授(カウンセリングオフィス神戸同人社)

私たちは、「こころ」に悩みを抱えた方、「こころ」の病でつらい思いをしている方達を援助する、心理療法という仕事を行っています。そういう方達の「こころ」と向き合っていくためには、意識している部分だけではなく、「無意識」と呼ばれる、我々の「こころ」の中にありながら、我々が気づいていないものが、とても大切だと考えています。

今回の講義を通じて、「こころ」に悩みを抱えた方、「こころ」の病でつらい思いをしている方達の「無意識」が、心理療法の中でどのように表れ、それを我々がどのように扱っていくか、また、その結果、その方達の無意識にどのような変化が生じていくか、についてお話したいと思っています。無意識が変化するという事は、当然、その人の意識、行動も変化していくこととなりますが、心理療法を行っている時、非常に興味深い事が生じてきます。時には、我々の予想を超えること、不思議なことにも出会います。そのような、心の不思議さ、奥深さを少しでも受講者の方々に知っていただきたいと思います。

## 考古学最新研究から“ひょうご”を考える

木曜コース	テーマ	担当教員
① 9/11	邪馬台国とひょうごの遺跡	石野博信 兵庫県立考古博物館館長
② 9/18	自然科学で解き明かすひょうごの遺跡	辻康男 パリノ・サーヴェイ株式会社調査研究部
③ 9/25	播磨国風土記の考古学	藤田淳 兵庫県立考古博物館企画広報課長
④ 10/ 2	摂津 中山荘園古墳と天皇陵	直宮憲一 歴史研究家
⑤ 10/ 9	身体史観で読み解く「ひょうご人」	片山一道 京都大学名誉教授
⑥ 10/16	地震考古学—ひょうごの遺跡から21世紀の大地震を考える—	寒川旭 産業技術総合研究所客員研究員
⑦ 10/23	よみがえる和田岬砲台—大阪湾防備の実態—	松林宏典 神戸市教育委員会学芸員
⑧ 10/30	世界に誇る日本の石垣—ルーツとしての但馬の石垣—	北垣聡一郎 石川県金沢城調査研究所名誉所長
⑨ 11/ 6	丹波の大王墓—雲部車塚古墳の実像—	池田正男 郷土史研究家
⑩ 11/13	タイル考古学—世界に羽ばたいた淡路のタイル—	深井明比古 兵庫県立考古博物館事業部長

内容紹介 コーディネーター 石野博信 兵庫県立考古博物館館長

兵庫県内各地で行われている発掘調査。それらの考古学的成果により人々の歴史が日々明らかになっている。ひょうご五国(但馬・丹波・播磨・摂津・淡路)は古代から多様な歴史風土を醸しだし、人々が歩んできた。発掘により実態解明が進む古代ひょうごの「人」、地震や洪水等の痕跡を発掘し地形の変遷を把握することで今後の大規模自然災害への対応も考えられる「環境」、古代国家成立に関連したひょうごの「社会」、国内や世界との交易により技術や製品が行き交う「交流」の存在を考古学および関連諸科学の専門家により、「ひょうご」から考古学最新研究を発信する。

# チャイナドリームと日中関係の行方

金曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 5 尖閣諸島問題—中国の意図するものは何か—	岡田 充 共同通信客員論説委員
2	9/12 「中国の夢」と近代史	安井三吉 神戸大学名誉教授 孫文記念館館長
3	9/19 中国の見果てぬ夢から日中関係の行方を探る	劉 燕子 作家・現代中国文学者
4	9/26 中国・成長戦略の理想と現実 —どうやってギャップを埋めるのか—	安室憲一 大阪商業大学総合経営学部教授 国際ビジネス研究会会長
5	10/ 3 東欧・ロシアの現状と日中関係	川西重忠 桜美林大学北東アジア総合研究所所長
6	10/10 「知日」と「反日」のはざままで中国は今	毛丹青 神戸国際大学経済学部教授
7	10/17 アジア共同体における日中関係	谷口 誠 桜美林大学北東アジア総合研究所 特別顧問・元国連大使
8	10/24 世代論から見た習近平政権 —習近平は中国に新時代を開くか?—	伊原吉之助 帝塚山大学名誉教授
9	10/31 「200年」をめぐりぬけた中国、そして日本 —歴史的奥行きの中かに21世紀をみる—	西村成雄 放送大学客員教授
10	11/ 7 総括：チャイナドリームと日中関係の行方	野尻武敏 神戸大学名誉教授 神戸社会人大学学長

内容紹介 コーディネーター 安田啓二 神戸社会人大学常務理事

習近平国家主席は、中国共産党総書記に就任後、中華民族の偉大な復興を実現することこそ中国の夢だと述べ、その後国を挙げてこのスローガンを強力に宣伝しながら、東シナ海、南シナ海での海洋進出を強化し、米国とは「新型の大国関係」を強調し、2013年には、中国は世界最大の貿易大国となりました。民族問題や環境問題などを抱えながらも、このまま夢が実現するのでしょうか。そして、日本はこれから中国とどう付き合っていけばよいのでしょうか。この講座では、中国の現状を政治、経済、社会、歴史など様々な切り口で解説していただき、日中関係の行方を探っていきます。

※この科目は、神戸社会人大学と関西日中関係学会の協力で開催いたします。

# 多面的な視座から見る緑化の可能性

金曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 5 景観に配慮した都市防災緑化	斉藤庸平 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科長・教授
2	9/12 生活から見た緑化の効果	中野加都子 神戸山手大学現代社会学部総合社会学科教授
3	9/19 都市のヒートアイランドと緑化	山田宏之 大阪府立大学教授
4	9/26 美しい海岸林の再生緑化	藤原道郎 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授
5	10/ 3 特殊空間における緑化	大藪崇司 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科准教授
6	10/10 校庭芝生緑化の意義と現在	種 外史昭 NPO法人芝生スピリット副代表理事
7	10/17 都市における生活園芸と緑化	岡田準人 甲子園短期大学専任講師
8	10/24 兵庫の庭園における緑化	福井 亘 京都府立大学大学院准教授
9	10/31 古代都城における緑化	小野健吉 奈良文化財研究所副所長
10	11/ 7 兵庫県における公園緑地・緑化政策	橘 俊光 兵庫県園芸・公園協会理事

内容紹介 コーディネーター 斉藤庸平 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科長・教授

都市の緑は、人に潤いと安らぎを与えてくれるとともに、温湿環境の改善、空気浄化などに資する身近で貴重なものです。また、美しいまちづくりを進める上でも重要な景観の形成機能を有しており、近年では災害時の防災機能やヒートアイランド現象の緩和、生物多様性の確保などの視点から関心を集めています。この講座では、兵庫県における新たな緑化の展開に向け、多面的な視座からその可能性を解説していきます。

# お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2014」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになった上で、所定の手続きをしてください。

## 申込方法

### <ファクシミリ・郵便の場合>

ご希望の科目を選択し、裏面の「受講申込書」に必要事項を記載してください。

**FAX** 078-262-5122

**郵便** 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6階  
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

### <インターネットの場合>

ひょうご講座のホームページに申込みフォームがあります。そこから直接入力が可能です。

**ひょうご講座WEB** <http://www.hyogo-al.jp/kouza/>

## 締め切り

- 各科目とも、開講1週間前まで受け付けます。
- 先着順で受け付け、定員になり次第、締め切ります。

## 受講料のお支払いについて

- 申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする、郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください。現金持参によるお支払いはできませんのでご注意ください。
- 受講料は前払いしていただきます。ご入金後にご連絡は原則いたしません。
- 受講料振込後にキャンセルされる場合は、講座開始1週間前までに限り、ご指定の口座に受講料を返金します。(以降のキャンセルについては、受講料の返金はできませんので、予めご了承ください。)  
なお、金融機関所定の振込手数料は、受講者のご負担とさせていただきます。
- 入金をもって、正式なお申し込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。  
受講日当日は、この「受講者証」をお持ちください。

## その他

- 都合により、担当教員・テーマ等を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

### <お問い合わせ先>

**TEL** 078-262-5713 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課  
月曜日から金曜日の9時～12時、13時～17時半(国民の祝日及び国民の休日を除く)

# ひょうご講座2014受講申込書

【FAX送信先：078-262-5122】

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
連絡先	〒 -		
電話	- -	FAX	- -
E-mail	@ <input type="checkbox"/> 急な連絡先は、Eメールのみでよい (休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよい場合、 <input type="checkbox"/> をお願いします。)		

該当する申込欄にを入れてください。

申込	科目名	開講日
<input type="checkbox"/>	EUの発展と危機、日本は何を学べるか	9 / 2(火)
<input type="checkbox"/>	健康サイエンス	9 / 2(火)
<input type="checkbox"/>	心理療法を通じて見える人の心の不思議さ・奥深さ	9 / 4(木)
<input type="checkbox"/>	考古学最新研究から“ひょうご”を考える	9 / 11(木)
<input type="checkbox"/>	チャイナドリームと日中関係の行方	9 / 5(金)
<input type="checkbox"/>	多面的な視座から見る緑化の可能性	9 / 5(金)

参考にご回答ください。(該当するものにをお願いします。)

職種	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 家事専業 <input type="checkbox"/> 無職・定年退職 <input type="checkbox"/> その他( )
受講経験	<input type="checkbox"/> 以前にひょうご講座を受講したことがある。

この募集要項は、どこで入手されましたか？

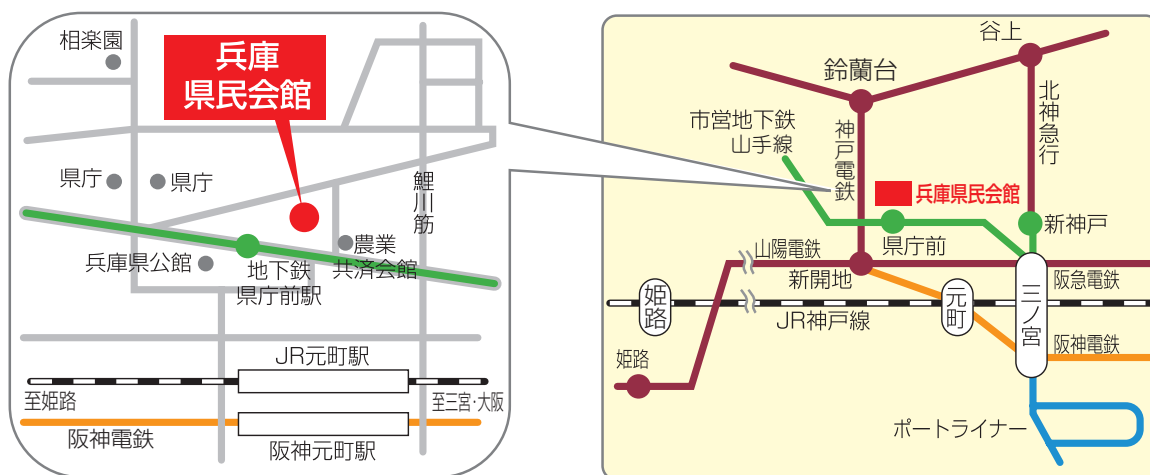
<input type="checkbox"/> 主催者からのダイレクトメール <input type="checkbox"/> 県・市町の施設( ) <input type="checkbox"/> 生涯学習施設(いなみの学園など)( ) <input type="checkbox"/> 友人の紹介 <input type="checkbox"/> 参加したイベントで( ) <input type="checkbox"/> その他( )
--

※ご協力ありがとうございました。

## 開催場所

## 兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131



- 神戸市営地下鉄・山手線「県庁前」駅下車、東出口1から右へ50m
- JR・阪神「元町」駅下車、北へ徒歩約7分

## お申し込み・お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号

人と防災未来センター 東館6階

**TEL : 078-262-5713 FAX : 078-262-5122**

E-mail : kouza@hyogo-al.jp

webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>